



トラック・重機の正しい査定・確かな金額

第26回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと思っております。

Q H13年式のフィリピン向け車両が車両状態で200万の差が出る？

回答：

弊社の輸出先はほぼ東南アジアになります。ここ最近ではインドネシア、マレーシア、ともに元気がなく去年ぐらいまで元気があったミャンマーも購入意思はあるものの輸入規制がH18以降の輸入しか現地の許可が下りません。H18年式だとまだまだ国内再販できる車両であることから国内相場とバッチングしてしまい国内再販相場が輸出を上回ってしまい中々ミャンマー向け車両を確保できません。

フィリピンに関しては別格です。先日1週間のフィリピン3か所の出張にて感じたことはとにかく現地の需要高を心から感じました。現在日本からのトラックはフィリピンの数か所の入港しますがいろいろな業者からダバオと言う地区にトラック屋を作るとの声を聞きました。どこの業者も広大な作業場所でトントンカンカンと忙しそうに何十人もの作業員が車両をいじっています。

車両のコンディションによって同じ年式、型式の車両でも金額は多く変わってきます。H13年式のISUZU高床のMT車ウイングで良と悪だと200万差がでる事も最近では増えてきました。

それは中国のトラックの競合しているのが理由かもしれません。フィリピンの運送業者は日本製の中古トラックを好みますが、最近では中国製の新車を扱うところも増えてきています。金額は多少中国製の方が日本製より高いようです。15年落ちの中古トラックが中国の新車と競合なのでやはり選り好みをするのかもしれませんが。以下車両は要望車です。m()m

三菱 KC-FU510UZ H19式以降のトラクターヘッド FP54JDR

フィリピン向け いすゞ高床 CYM50V,CYM81V,CYM51V, CYL51V, FU54JUJ

ミャンマー向けでH19式以降のUDトラックス：トラクターヘッドGK4XA、CG4ZA

三菱 FS54JZ 日野：カーゴ FW1EX トラクターヘッド SH1EDX

査定のご依頼、お問い合わせお待ちしております！！

本日の回答者 代表取締役 春井勝匡

出身：神奈川県 15歳より単身渡英。現地の大学卒業後に帰国。

経歴：ジートレを経てシグマを設立平成23年より現職 趣味：ブラジリアン柔術

座右の銘「言ってみせ、やってきかせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」

シグマ・インターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F

TEL：045-680-1742 FAX：045-228-8490 e-mail：info@sigmaintl.jp



圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。

Create new value by innovation